

《無断転載を禁ずる》

2023年度 群馬県立女子大学文学部美学美術史学科
学校推薦型選抜

出題意図

【小論文】

山崎明子「アイヌ文化をめぐる表象の現在——「誰」が「何」を作るのか」（池田忍編『問いかけるアイヌアート』、岩波書店、2020年）を題材に、次のような出題を行いました。

問1

本学科に入学して学ぶために必要な基本的な語彙力があるかを問いました。

問2

「標本化」とはどのようなことか、文脈を読み解いて論理的に説明できるかを問いました。

問3

「イメージは固定化していく」とはどのようなことか、文脈を読み解いて論理的に説明できるかを問いました。

問4

「典型化」について、本文の議論を適切にまとめられているか、文化・芸術における具体例を挙げながら自身の考えを論理的に述べられるか、主張に一貫性があるか、文章表現および表記が適切か、以上を問いました。